

平成28年度「いじめに関するアンケート調査」結果について

奈良県教育委員会

1 調査対象期間 平成28年4月1日～調査日(調査実施基準日:6月24日)

2 回答学校数及び回答児童生徒数

校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	中等教育学校	合計
公立	201	104	40	11		356
国立	2	1			1	4
私立	5	10	20		1	36
合計	208	115	60	11	2	396

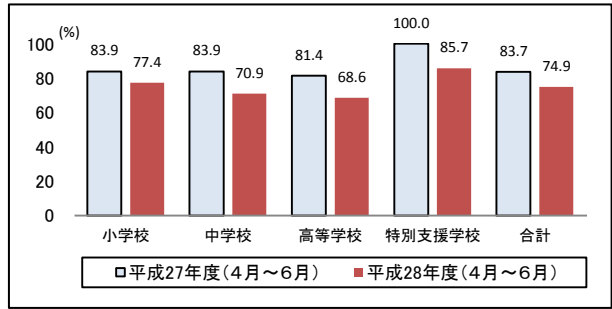
校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
公立	66,851	32,647	25,851	460	125,809
国立	832	841	372		2,045
私立	2,124	4,755	12,572		19,451
合計	69,807	38,243	38,795	460	147,305

※ 回答児童生徒数については、中等教育学校前期課程は中学校に、中等教育学校後期課程は高等学校に含む

3 いじめの認知件数及び解消率

		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
平成28年度 (4月～6月)	認知件数	1,099	506	156	14	1,775
	解消率(%)	77.4	70.9	68.6	85.7	74.9
	重大事態	0	0	0	0	0
平成27年度 (4月～6月)	認知件数	218	242	59	3	522
	解消率(%)	83.9	83.9	81.4	100.0	83.7
	重大事態	0	0	0	0	0

解消率の比較



4 児童生徒自身がアンケートに回答した加害者の区別(複数回答可)

	小学校	中学校	高等学校
同じ学級・ホームルームの人	① 58.9%	① 65.9%	① 56.6%
違う学級・ホームルームの人(同学年)	② 21.4%	② 35.6%	② 27.4%
(同じ学校に通う)先輩	③ 17.4%	③ 8.7%	③ 7.2%

※ ○の中の数字は順位(7項目のうち3項目を表示、全校種とも上位3位は同じ)

5 児童生徒自身がアンケートに回答したいじめの態様(複数回答可)

	小学校	中学校	高等学校
冷やかされたり、からかわれたり、おどされたり、悪口や嫌なことを言われたりする	① 57.8%	① 65.6%	① 56.9%
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、けられたりする	② 21.4%	② 21.2%	④ 16.0%
仲間はずれにされたり、集団で無視されたりする	③ 20.9%	③ 20.5%	③ 20.1%
パソコンやスマートフォン等の情報機器を利用して、悪口や嫌なことを書かれたりする	⑨ 0.8%	⑤ 8.6%	② 20.4%

※ ○の中の数字は順位(9項目のうち4項目を表示)